

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月27日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 禎章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 酒井 雅人 (TEL) (078)942-2345
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	16,736	△29.1	△440	—	△363	—	△395	—
2020年3月期第3四半期	23,608	△0.9	1,237	△17.1	1,236	△20.2	706	△26.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △413百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 631百万円 (△31.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△19.20	—
2020年3月期第3四半期	34.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,408	17,869	59.8
2020年3月期	28,128	18,386	64.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,592百万円 2020年3月期 18,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,600	△29.1	△600	—	△560	—	△500	—	△24.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	20,703,000株	2020年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	122,238株	2020年3月期	112,815株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	20,584,548株	2020年3月期3Q	20,416,950株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き、活動が制限されるなど、経済全体に大きな影響を与え停滞することとなりました。わが国経済におきましても、各種経済政策の効果により持ち直しの動きが見られましたが、同感染症の感染者数が拡大の傾向にあり、緊急事態宣言が再発令されるなど依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

当社の事業に関連する業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による市場環境の悪化から企業の投資マインドは世界的に著しく縮小し、先行き不透明な状況となりました。

このような市場環境のもとではありますが、当社グループは、2021年3月期を最終年度とする3ケ年の中期経営計画「TOYO Great Global Plan 2020」の各種施策に取り組み、海外渡航が制限される中でWEBを活用した商談や展示会を展開するなど新しい拡販施策による営業活動を展開し、受注獲得を目指してまいりました。また、自社独自技術の新製品開発や設備と調達ネットワークを活用したモノづくりを展開し、事業の収益構造改革を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は19,567百万円（前年同四半期比3.5%増）売上高は16,736百万円（同29.1%減）となりました。このうち、国内売上高は4,911百万円（同41.1%減）、海外売上高は11,824百万円（同22.5%減）となり、海外比率は70.7%となりました。

利益につきましては、市場環境が大きく変動する中、全社的な経費削減に取り組みましたが、売上・生産が減少したことから、営業損失は440百万円となりました。また、経常損失は363百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は395百万円となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、国内は、雑貨や容器類などの生活用品や自動車関連が減少しました。また、海外におきましては、中国でのIT電子機器や医療機器関連の小型機が堅調に推移しましたが、欧州や米国での生活用品関連やアジアでの自動車関連が減少しました。その結果、売上高は13,143百万円（前年同四半期比29.3%減）となりました。

[ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、国内は自動車関連を中心に減少しました。また、海外におきましては、中国や東南アジアの自動車関連が減少しました。その結果、売上高は3,592百万円（前年同四半期比28.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,097百万円増加しました。これは、主に売上債権の減少1,919百万円があったものの、現金及び預金の増加2,831百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて182百万円増加しました。これは、主に投資有価証券の減少60百万円があったものの、有形固定資産の増加172百万円及び繰延税金資産の増加95百万円があったことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,156百万円増加しました。これは、主に未払費用の減少203百万円があったものの、短期借入金の増加800百万円及び仕入債務の増加359百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて639百万円増加しました。これは、主に長期借入金の増加600百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて516百万円減少しました。これは、主に配当を行ったことによる利益剰余金の減少102百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少395百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年10月28日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,054	7,885
受取手形及び売掛金	5,827	4,123
電子記録債権	1,642	1,426
商品及び製品	2,750	2,487
仕掛品	2,482	2,613
原材料及び貯蔵品	407	496
その他	903	1,129
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	19,061	20,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,725	4,196
機械装置及び運搬具(純額)	1,796	1,875
工具、器具及び備品(純額)	118	127
土地	780	780
リース資産(純額)	3	2
建設仮勘定	400	15
有形固定資産合計	6,825	6,997
無形固定資産		
無形固定資産	644	622
投資その他の資産		
投資有価証券	968	907
繰延税金資産	492	587
退職給付に係る資産	87	88
その他	53	45
貸倒引当金	△3	△0
投資その他の資産合計	1,597	1,630
固定資産合計	9,067	9,250
資産合計	28,128	29,408

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,101	3,508
電子記録債務	891	843
短期借入金	900	1,700
1年内返済予定の長期借入金	200	400
未払費用	648	445
未払法人税等	73	57
未払消費税等	18	10
製品保証引当金	89	69
役員賞与引当金	7	—
その他	1,231	1,283
流動負債合計	7,161	8,318
固定負債		
長期借入金	100	700
退職給付に係る負債	2,471	2,512
その他	9	8
固定負債合計	2,580	3,220
負債合計	9,742	11,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,382	2,382
利益剰余金	13,268	12,770
自己株式	△40	△40
株主資本合計	18,117	17,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52	87
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△14	△59
退職給付に係る調整累計額	△63	△55
その他の包括利益累計額合計	△25	△27
非支配株主持分	294	277
純資産合計	18,386	17,869
負債純資産合計	28,128	29,408

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	23,608	16,736
売上原価	18,431	13,905
売上総利益	5,177	2,831
販売費及び一般管理費	3,939	3,272
営業利益又は営業損失(△)	1,237	△440
営業外収益		
受取利息及び配当金	11	20
固定資産賃貸料	50	50
助成金収入	—	50
為替差益	—	21
その他	63	31
営業外収益合計	126	176
営業外費用		
支払利息	3	6
支払手数料	—	1
手形売却損	1	0
固定資産除却損	2	0
固定資産賃貸費用	6	6
たな卸資産廃棄損	—	3
為替差損	86	—
持分法による投資損失	5	78
その他	21	1
営業外費用合計	127	99
経常利益又は経常損失(△)	1,236	△363
特別損失		
固定資産除却損	96	—
特別損失合計	96	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,139	△363
法人税、住民税及び事業税	280	162
法人税等還付税額	—	△23
法人税等調整額	137	△114
法人税等合計	417	24
四半期純利益又は四半期純損失(△)	722	△387
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	7
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	706	△395

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	722	△387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	34
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△118	△73
退職給付に係る調整額	5	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	5
その他の包括利益合計	△90	△25
四半期包括利益	631	△413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606	△396
非支配株主に係る四半期包括利益	25	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、前連結会計年度において非連結子会社でありましたTOYO MACHINERY VIETNAM CO., LTDは重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。